

令和5年度第1回ユニバーサル就労推進協議会  
議事録

日 時	令和5年7月19日(水) 13:30~15:00
場 所	第二委員会室(市庁舎9階)
参加団体	富士商工会議所、富士地区保護司会、社会福祉法人富士市社会福祉協議会、公益社団法人富士市シルバー人材センター、富士市障害者自立支援協議会、富士市若者相談窓口運営事業受託者、富士市ユニバーサル就労推進事業認定協力企業、ユニバーサル就労支援センター相談支援グループ運営事業受託者、ユニバーサル就労支援センター就労支援グループ運営事業受託者、富士市  ※欠席 富士公共職業安定所、富士労働基準監督署、富士市商工会、富士市民生委員児童委員協議会
傍聴人	【議 員】 5名 【新聞社】 1社
発言者	内容
UW センター	1. 座長代理あいさつ 2. 連絡調整事項 (1) 令和4年度富士市ユニバーサル就労支援センターの運営状況について 【資料1】 (2) 「就職氷河期世代」に対する就労支援について 【資料2】 (1) から (2) について事務局から説明を行った  ⇒意見、質疑等なし  3 意見交換事項 (1) 高齢者の就労支援の現状について ・ユニバーサル就労支援センターにおける相談、支援の状況についての説明 ・高齢者の就労支援の現状・事例の紹介 【意見、質疑等】
座長	まず、相談につながる事が重要だと思うが来てもらうことが増えたという感覚はあるか？
UW センター	相談支援グループから繋がるが多いため、相談グループの相談者数が増加すると相談者が増加する。相談グループではチラシの配布、関係機関とのつながり、生活困窮者の支援機関として世間に浸透してきたことが相談者数の増加に繋がっている。
委員	定着支援を行っているが、どのようなやり方なのか？

UW センター	<p>連絡を頻繁にやり取りしているわけではないが、支援者に相談する場があるという精神的なバックアップを重視している。</p> <p>生活困窮者の場合は支援計画を策定するので、計画で設定した課題が解決するまで支援は続ける。</p>
座長	事業所として課題等があるか？
委員	<p>当社はドラッグストア等を顧客とした物流センターを事業としている。重いペットボトルなどを高齢者に運んでもらっているのが課題の一つ。もう一つは物流センターが郊外にあるので、交通手段がある高齢者はいいが、すべての方が交通手段を確保しているわけではないのでそこも課題である。</p>
座長	高齢者は健康問題がネックになるか？
委員	高齢者は短時間就労となるため、会社の健康診断が受けられない。健康状態の把握が難しい。
委員	高齢者が相談にくる背景はどのようなものがあるか？受け皿となる企業はどのようなものがあるか？
UW センター	<p>高齢者が相談にくる場合は、年金で生活できないなどの金銭的な面である。原因としてギャンブルで使用した、8050問題で子どもの生活費も稼がなければならない、多重債務、70歳代でも家のローンがある方などである。高齢者が働く場所としては、女性では介護補助や調理補助、男性であれば警備や流通の仕事がある。</p>
委員	協力企業数は十分あるのか？
UW センター	充分ではない状況です。
委員	協力企業が増えると良い。
UW センター	年齢等に囚われず、働く人を見て雇用してくれる企業が増えると良いと考える。履歴書だけで落ちてしまう人が多く、本人を見てもらえれば雇ってもらえるだろうというケースもある。
委員	就労したいと思っている高齢者は、ほとんどの人がお金に困っていると考えていいのか？
UW センター	<p>ほとんど金銭的な問題があると思う。金銭的な余裕がある高齢者も相談に来るが、その場合はシルバー人材センター等に繋いでいる。</p> <p>金銭的に困っている方には、家計改善も組み合わせながら、その人に合った就労プランや家計改善を提案している。</p>

委員	犯罪歴のある方に就労させてくれるような企業はあるのか？
UW センター	触法歴のある方の相談も来る。協力企業に説明して触法歴のある方を受け入れていただくことになるが、今のところ実績はない。
委員	支援対象者の過去を知った上で雇用を承諾してくれる協力雇用主会に登録している企業がある。そこに就職した方が数人いるが、なかなか定着しない。出来たら協力企業に就労先となってもらいたいが、現実は難しいか。
座長	協力雇用主会の企業は建築系の企業が多いと思われるが、高齢者でも雇用してもらえるのか？
委員	建築や土木など、いわゆる汚れ仕事が多いので高齢者には向かない企業が多い。
座長	協力企業と協力雇用主会と連携がとれると雇用の幅が広がると思われるので連携を検討して欲しい。
座長	会員企業の相談等で高齢者の就労について話を聞いているか？
委員	働きづらさを抱える方を雇用する時、働きづらさを抱える方と受け入れる方とのバランスをとることと社内の体制整備が大事であり、そこを整えるのが難しいと感じる。
委員	以前は大手の給食会社に勤めていた。給食会社は大手が8割を占めており、本社は浜松市などにある。給食会社は高齢者の働き手を求めているので、富士市に本社または事業所があるという条件をクリア出来るのであれば雇用者数が増えるのではないか。
委員	高齢者の就労についてどの部分が上手くいっているのか、または上手くいってない事例はどのようなものがあるか教えて欲しい。 また高齢者の支援でスタッフの皆さんが注意していることがあれば教えて欲しい。
UW センター	決まらなかった方は、本人の収入希望と就職先が合わなかったり、本人の希望・こだわりと就職先が合わなかったということ。高齢者ということで特に気を付けていることはないが、企業側に、相談者本人を見て欲しいと思っていることから、就労体験等で繋がる様に心がけている。 また高齢者の健康については注意を払っている。
委員	上手くいっている要因について教えて欲しい。

UW センター	本人の希望と就職先を合わせることが重要、本人の希望と違っていても現実を伝え柔軟に対応できた方が就労に繋がっている。あとタイミングもあると思う。
委員	高齢者になればこだわりや考えが凝り固まっているがどのように柔軟にさせるのか？
UW センター	その方の性格もあると思うが、一番重要なのはコミュニケーションをとり信頼関係を築くことである。
座長	チャレンジでは様々な障害をお持ちの方を支援しているが、何か感想等はあるか？
委員	まずは生活を安定してから、仕事を探すのが大事だと思う。行政にはその部分の支援をお願いできたらと考える。
座長	生活支援課では生活困窮者または生活保護を所管しているが、自立を促す仕組みになっている。働く能力があるのなら、働いて生活保護から抜けていただく仕組みになっており、とりあえず生活を安定させ趣味的に働くことは制度の趣旨にあっていない。ただし、根本には金銭的な安定がなければ、自立に向かって行かないといけないと思っている。
事務局	<b>【閉会】</b>